

◆女性の生き方講座 1

「自分の心と会話しよう♪～今の自分を知って一歩ふみ出す」

日々の生活の中で、「きつと幸せなんだけど、何となく不安、不満…」「なんだろう、この気持ち」「〇〇したい！でも…」こんなしっくりこない気持ちはありませんか？そこに潜む本音に目を向ける講座です。ひとりで抱え込むよりココロが軽くなるかも♪

講師：朝倉 安都子さん（女のスペース・にいがた代表）

日時：令和3年9月8日（水）、22日（水）10:00～12:00

会場：万代市民会館 4階 403・404 大研修室

対象：女性 16人 ※応募多数の場合、抽選

保育：先着8人（生後6か月から就学前まで）

申込：8月25日（水）までに「かんたん申込み」または電話

電話でのお申込先：アルザにいがた（025-246-7713）

（受付時間 8:30～17:30 土日及び祝休日を除く）



詳細はこちら

◆相談に携わる方のための講座

「コロナ禍による子どもへの影響とケア」

新型コロナウイルスの影響で、先の見えない閉塞感・不安感の中、子どもたちも我慢を強いられ、楽しみも先送りの毎日を送っています。コロナ禍が子どもの心にどんな影響を与えているのか、また子どもの成長を支えるために大人や親はどのように接したらよいのかをお話しいたします。

講師：田中 篤さん（長岡赤十字病院 小児科医）

日時：令和3年9月14日（火）13:30～15:30

会場：万代市民会館 4階 403・404 大研修室

対象：各種相談に携わっている方（優先）、関心のある方 30人

※応募多数の場合、抽選

保育：先着6人（生後6か月から就学前まで）

※申込等、詳しくはホームページをご覧ください。



詳細はこちら

※講座は新型コロナウイルスの感染状況により、形式を変更しての実施や中止になる場合があります。

◆アルザフォーラム 2021

11月13日（土）～11月21日（日）に開催します！

詳細が決まり次第、ホームページやメール配信「アルザ情報」でお知らせします。

メール配信「アルザ情報」

講座情報等を月1回のペースで配信しています！ぜひご登録ください。



alza@city.niigata.lg.jp

↑ 件名を「アルザ情報希望」とし、メールを送ってください♪

本文は不要です。

受信後、確認の返信メールを送付します。土日及び祝休日を除き、3日後までに届かない場合は、お手数ですがアルザにいがたまでご連絡ください。

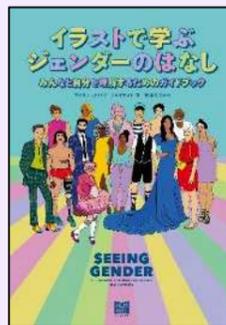
情報図書室 司書のオススメ本



デンマークの女性が輝いているわけ  
幸福先進国の社会づくり

澤渡夏代ブランド／著, 小島ブンゴード孝子／著 大月書店

著者の二人はそれぞれデンマーク人男性と結婚し、ほぼ半世紀現地で生活しています。日本とデンマークの違いをひも解き、デンマーク人女性の生き方、働き方とそれを支える社会制度を分かりやすく紹介しています。



イラストで学ぶジェンダーのはなし

みんなと自分を理解するためのガイドブック

アイリス・ゴットリーブ／イラスト・文, 野中 モモ／訳  
フィルムアート社

ジェンダーをめぐる用語解説や歴史、LGBT についてなどイラストや写真とともに学ぶことができます。ジェンダーは複雑で難しいけれど、多様性を認め、新たな視野で自分とどう向き合い生きていくのかを考えさせられる一冊です。



失われた賃金を求めて

イ ミンギョン／著, 小山内 園子／訳, すんみ／訳 タバックス

OECD 加盟国中、男女賃金格差が最も大きい韓国の社会事情を明らかにしています。「止まったエスカレーター」「ふりだしに戻るボードゲーム」などに例えられている格差は日本にも当てはまり、性別で可能性が奪われることのない社会を求めてやみません。



さよなら、男社会

尹 雄大／著 亜紀書房

幼少期からすり込まれた「男は強くなければならない」「勝つ力をつける」という呪縛。男社会を作ってきたものは何かを追究し、どうすれば男性性を脱ぎ去り、他者と理解しあうことができるかを著者の半生を振り返りながら問い続ける一冊です。



アルザにいがた情報図書室は、

新潟市立図書館のカードで貸出ができます。

開室時間：月曜～金曜 10:00～17:30

休室：土日及び祝休日、第1水曜、第4月曜、年末年始、蔵書点検期間

「アルザにいがた」  
30年のあゆみ



2021年7月 vol.47

アルザにいがた

発行／新潟市男女共同参画推進センター「アルザにいがた」  
新潟市中央区東万代町 9-1 万代市民会館内  
電話：025-246-7713 8:30～17:30 土日及び祝休日を除く  
URL: https://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/danjo/alza/  
E-mail: alza@city.niigata.lg.jp

アルザにいがた Twitter

講座情報や新着図書情報、職員が日常で感じたジェンダーに関することをつがやっています。コメントや♥(いいね)、お待ちしております♪

情報紙のご意見・ご感想をEメールでお寄せください。



follow us!



# アルザにいがた

新潟市男女共同参画推進センター



「アルザにいがた」は、市民、事業者、市民団体の皆さんと市がいっしょに男女共同参画の推進に取り組む拠点施設です。1991年(平成3年)8月に開館し、今年で30年目を迎えます。これまでの「アルザにいがた」のあゆみを振り返ります。

## 「新潟市女性センター」開館に向けた動き

- 1983 新潟に女性センターをつくる会が女性センターの建設・女性問題窓口の設置について市長・市議会議長に要望書・請願書を提出、市民部生活課に婦人問題総合窓口設置
- 1985 市議会で「女性センター建設」の請願を採択
- 1987 市民委員会が「女性行動計画(素案)」、「女性センター基本構想案」を市長へ提言
- 1988 「新潟市女性行動計画」策定、女性センターを行動計画推進拠点として位置づける、女性センター検討委員会ですと市民が女性センターの理念・運営・機能を協議
- 1991 万代市民会館3階に**新潟市女性センター**を開館



「アルザにいがた」では、さまざまな講座やアルザフォーラムを開催したり、相談、情報・図書を提供を行っています。

アルザちゃん



# 活躍する女性をご紹介します⑬

今回は、2021年9月に開幕する日本初の女子プロサッカーリーグ「WEリーグ」に参入するアルビレックス新潟レディースの選手、石淵萌美さんをご紹介します。※WEリーグは「女性のエンパワーメント原則(WEPs)」に参加し、女性の活躍推進に積極的に取り組むことを表明しています。



## 【PROFILE】

2019～ アルビレックス新潟レディース  
ポジション：フォワード

大学在学時は関西学生女子サッカーリーグ2部で得点王に輝くとともに、主将としてチーム3季ぶりの1部昇格へと導く。なでしこリーグでは通算14試合出場3得点という成績を残す。9月の本リーグ開幕に向け、チームのゴールゲッターとして期待されている。

## ■サッカー選手を目指した理由や苦勞したことは何ですか？

サッカー選手を目指したのは後悔しなかったからです。所属していた高校や大学のチームは強豪ではなく、コーチすらいない環境でした。それでも、大学4回生のときに「サッカー選手になりたい」という気持ちに嘘がつけず、限界まで挑戦しようと思いました。また、サッカーを通じていろいろな人と感動を共有したいという思いも強かったです。女性だからという点で苦勞したことはありませんが、男子は「リーガー」という夢の職業があるのに対して、女子はサッカーだけで生計を立てていくことが厳しそうだという漠然とした不安はありました。経済面の理由でサッカーを続けたくても辞めていく仲間の姿は今でも覚えています。

## ■サッカー選手と会社勤めをされていて大変なこともあるかと思いますが、喜びを感じることや工夫していることを教えてください。

勤務先には最大限のご理解やご協力をいただいています。会社勤めをしながら選手活動をしているため、自主練習、体のケア、動画をみてサッカーを学ぶことなど、より効率的に時間を使うよう心がけています。また、会社勤めをしているからこそその喜びは、会社の方々が試合を観に来て、激励の言葉をかけてくださったり、応援してくれる方が増え、勝利と一緒に喜べたりすることです。一人の社会人としても成長できることや、チームの魅力や情報を社内で発信して交流する機会を持つことで繋がりを感ぜられたこともとても嬉しかったです。

## ■9月からWEリーグが開幕しますが、今後の目標を教えてください。

今年で3年目になります。選手として成長し、試合出場数、ゴール数などこれまでの自分自身の記録を超えることが目標です。チームとしての目標であるリーグ戦トップ3に貢献したいです。また、プロリーグになることで、結果と内容の両方が今まで以上に求められると思います。勝利にこだわると同時に、試合を観てくださった方々に「観に来て良かった、観に来る価値があった」と感じてもらえるような試合ができるよう、日々のトレーニングから高い意識を持って取り組んでいきたいです。

## ■女性が夢を持って活躍するにはどうしたらよいとお考えですか。

夢を持つことは自分の理想像に近づくための手段だと思っています。女性という理由で夢を諦めることなどあってはなりません。女性が夢を持って活躍するには女性のロールモデルをつくるのが大切だと思います。WEリーガーであればプロサッカー選手を目指す少女にとって憧れられる存在となることです。企業であれば結婚・出産といったステージを迎えた女性が退職することなく安心して働ける環境をつくるのが重要で、それには男性の協力が不可欠です。決して簡単なことではありませんが、より良い社会の実現に向けて男女共に歩みを進めていけたらと思います。

## アルザにいがた・新潟市の動き

「新潟市女性行動計画」第1次改定  
「新潟市女性センター」設置  
「女性政策課」設置

「新潟市女性行動計画」第2次改定  
「新潟市男女共同参画推進センター」設置

「女性政策課」を「男女共同参画課」に改称  
「新潟市男女共同参画推進センター」(愛称「アルザにいがた」)名称変更  
「新潟市男女共同参画推進条例」制定

開館15周年を記念し、「ロゴマーク」を公募により決定

「男女共同参画に関する基礎調査」実施

「新潟市配偶者等からの暴力防止・被害者支援基本計画」策定  
「第2次新潟市男女共同参画行動計画」策定  
「第3次新潟市男女共同参画行動計画」策定  
「第4次新潟市男女共同参画行動計画」策定

「新潟市配偶者暴力相談支援センター」開設  
「新潟市男女共同参画市民団体協働事業」始まる

「男女共同参画に関する基礎調査」実施

「性的マイノリティ電話相談」開設

「第3次新潟市男女共同参画行動計画」策定

「男女共同参画に関する基礎調査」実施

「第4次新潟市男女共同参画行動計画」策定

「新潟市配偶者等からの暴力防止・被害者支援基本計画」策定  
「第2次新潟市男女共同参画行動計画」策定  
「第3次新潟市男女共同参画行動計画」策定

「男女共同参画に関する基礎調査」実施

「性的マイノリティ電話相談」開設

「第3次新潟市男女共同参画行動計画」策定

「男女共同参画に関する基礎調査」実施

「第4次新潟市男女共同参画行動計画」策定

1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31/R1	R2	R3

## 国の動き

「育児休業法」施行  
子どもが満1歳になるまで男女ともに育休取得可

「男女共同参画推進本部」設置  
「育児・介護休業法」成立  
「育児休業法」改正  
「介護休業法の法制化」

「男女雇用機会均等法」改正  
採用・昇進・教育訓練等の男女差別禁止

「男女共同参画基本法」施行

「育児・介護休業法」改正、「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律(DV防止法)」施行

「次世代育成支援対策推進法」施行  
「DV防止法」改正  
「育児・介護休業法」改正  
「少子化対策基本法」施行

「女性活躍推進法」改正  
「女性の再チャレンジ支援プラン」策定  
「第2次男女共同参画基本計画」策定

「男女雇用機会均等法」改正  
「女性の再チャレンジ支援プラン」改正

「次世代育成支援対策推進法」改正  
「DV防止法」改正  
「育児・介護休業法」改正  
「少子化対策基本法」施行

「第3次男女共同参画基本計画」策定

「育児・介護休業法」改正  
「男女共同参画シンボルマーク」決定

「次世代育成支援対策推進法」改正  
「DV防止法」改正  
「育児・介護休業法」改正  
「少子化対策基本法」施行

「女性の活躍促進による経済活性化」行動計画」策定

「第4次男女共同参画基本計画」策定

「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律(女性活躍推進法)」施行、「育児・介護休業法」「男女雇用機会均等法」改正

「育児・介護休業法」改正  
「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」施行

「第5次男女共同参画基本計画」策定

「働き方改革関連法」施行  
「女性活躍推進法」改正  
「DV防止法」改正  
「男女雇用機会均等法」改正

「育児休業期間の延長、育児目的休暇の新設」

「長時間労働の解消、非正規と正社員の格差是正、高齢者の就労促進」

「育児休業期間の延長、育児目的休暇の新設」

「長時間労働の解消、非正規と正社員の格差是正、高齢者の就労促進」

「性別による差別禁止の範囲拡大、企業に対しセクハラ防止措置の義務化」

「介護休暇・看護休暇の半日単位での取得可」

「妊娠、出産等に関するハラスメント防止」



アルザにいがたでは、市民の実行委員といっしょに開催してきたアルザフォーラムのこれまでのポスターや写真などを10月末まで展示しています。アルザフォーラム2021は現在企画中です。どうぞお楽しみに！



今般の新型コロナウイルス感染症の拡大は、女性の生活や雇用に大きな影響を与えており、男女共同参画の重要性を改めて認識する機会となっています。引き続き、「アルザにいがた」では、誰もが生きやすい社会、男女共同参画社会の推進に取り組んでいきます。